

センタースピーカーの音量を調整する

音量調整の手順

センタースピーカーを開いてください。(P.13 参照)

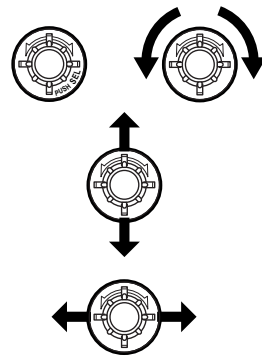
1. 音量レベルを調整する
DSP効果を付加しない(ディレイ時間: 0 ms, SPACE (スペース): SPACE OFF) でヴォーカル等の中音域が前方の中心付近に定位するように調整してください。
2. ディレイ時間やSPACE (スペース) を調整する
3. 音量レベルを再調整する
SPACEの設定に合わせて、センタースピーカーの音量レベルを再調整してください。

① 機能を“CENTER LEVEL”にする。(P.36 参照)

② D.Jエンコーダーを上下に倒し、調整項目を切り替える。

- ↑ (CENTER LEVEL) : 音量レベルの調整
- ↓ (CENTER DELAY) : ディレイ時間の調整

③ D.Jエンコーダーを左右に倒して、調整する。



CSP 音量レベル

[初期設定: 0 dB, 調整範囲: - dB, -10 dB ~ +10 dB (2 dBごと)]

- ← : レベルが下がる。
- : レベルが上がる。

- dB, -10dB 0 dB +10dB

- dB : センタースピーカーから音が出なくなる。

センタースピーカーの音量を調整する (つづき)

CSP ディレイ時間

車の大きさやスピーカーの取付位置に合わせてセンタースピーカー出力の耳に届くタイミングを時間差(ディレイ時間)を与えて調整し、ボーカルの音像が車のフロント中央付近に定位するように設定します。 [初期設定: 0 ms, 調整範囲: -10 ms ~ +10 ms (1 msごと) 1 ms = 0.001 秒]

- ← : ディレイ時間が短くなり、ボーカルがより近くに聞こえる。
(他のスピーカーよりも、センタースピーカーの出力の方が早くなる。)
- : ディレイ時間が長くなり、ボーカルが離れて聞こえる。
(他のスピーカーよりも、センタースピーカーの出力の方が遅くなる。)

- 10 ms 0 ms + 10 ms

0 ms : 他のスピーカーとセンタースピーカーの出力タイミングが同じになる。

音場設定で、さらに臨場感のあるサウンドを楽しむことができます。

音場を再現する

SPACE (スペース)

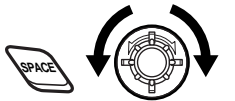
実際に演奏会場にいるような音場(スペース)を車室内に再現できます。 [初期設定: SPACE OFF]

SPACE ボタンを押してから、D.Jエンコーダーを回す。

- 右に回すと、次のように切り替わります。(左に回す: 逆回り)

| | | |
|-----------|------------|--------------|
| SPACE OFF | LIVE HOUSE | CONCERT HALL |
| CINEMA | | JAZZ CLUB |
| VOCAL | DISCO | STADIUM |

- 音場を設定すると、SPACE インジケーターが点灯します。



お知らせ

ダイレクトメモリーで放送局を受信しているときは、SPACE (音場) の設定が無効になります。(P.48 参照)

音場空間の広がり調整する

WIDE / NARROW

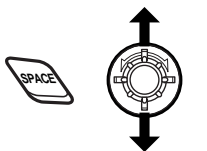
設定した音場に対して、さらに空間の広がりを調整できます。 [初期設定: 0, 設定範囲: -3 ~ +3]

SPACE ボタンを押してから、D.Jエンコーダーを上下に倒す。

- ↑ (WIDE) : 音場空間が広がる。
- ↓ (NARROW) : 音場空間が狭くなる。

例) 音場効果設定が“HALL”の場合

WIDE 大きいホールの雰囲気再現します。
NARROW 小さいホールの雰囲気再現します。



お知らせ

音場は、DVD IN以外のサウンドソース(FM, AM, CD, MD, TAPE, CHANGER, AUX IN)ごとに設定できます。